

疼痛コントロール困難であった 群発頭痛の1症例

瀬戸内徳洲会病院
研修医 平島 修

症例

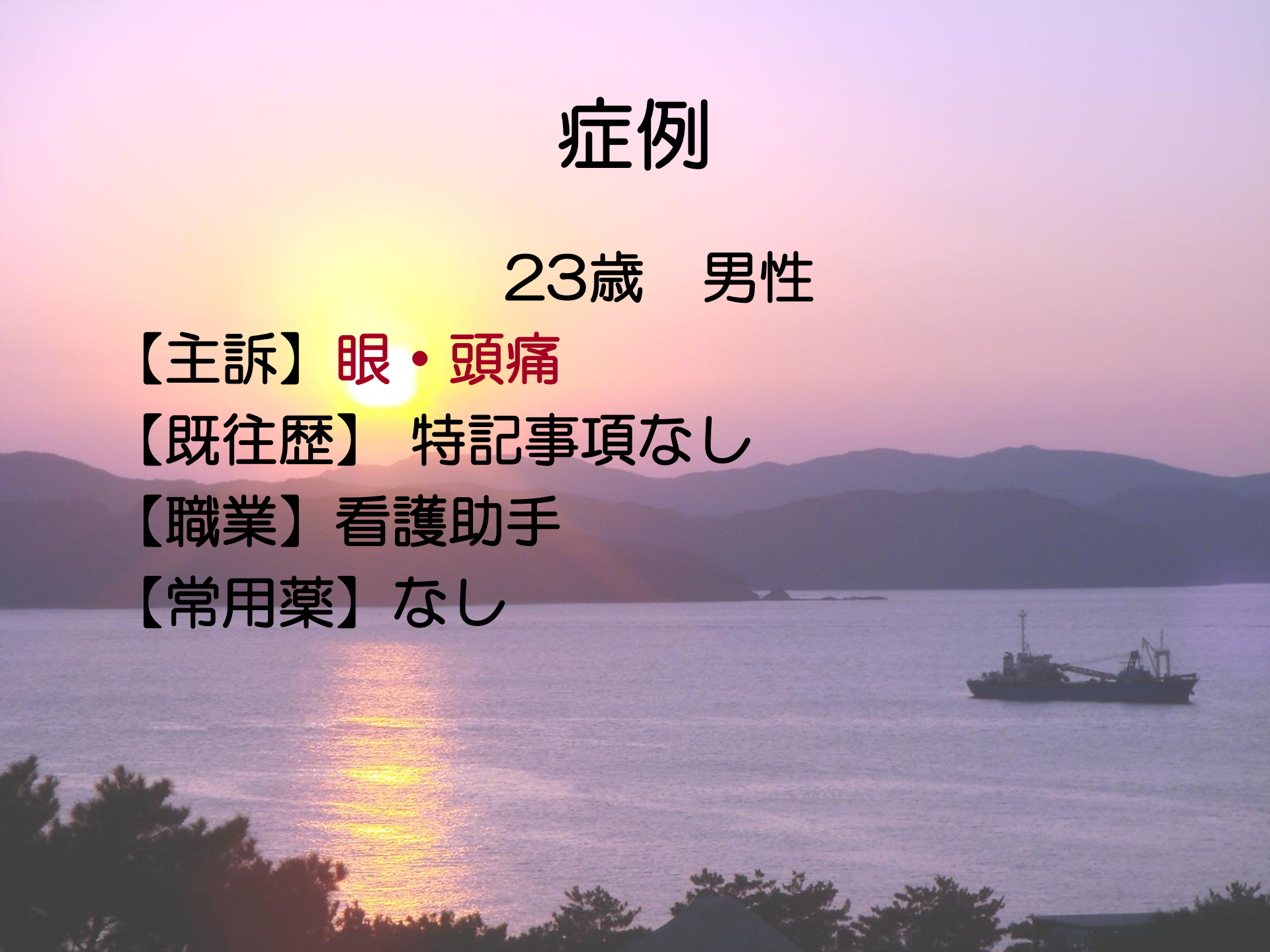
23歳 男性

【主訴】 眼・頭痛

【既往歴】 特記事項なし

【職業】 看護助手

【常用薬】 なし



【現病歴】

15歳の頃より冬に軽度の頭痛あり、痛みは自制内で様子を見ていた。頭痛はほぼ毎年冬にかけて認めていた。

平成18年12月11日21時半頃飲酒(ビール2杯)。22時頃より眉間の違和感あり徐々に左眼から左前頭部のうずくような痛みへ広がり、左眼が開眼できないようになり22時半当院救急外来受診。

この数年毎年12月から2月にかけて同様の頭痛を認めるが今回の痛みは例年頭痛に比べひどい。嘔吐なし。

【来院時現症】

血圧129/86mmHg、脈拍100/min整、
身長170cm、体重58.5kg、呼吸数12/min整、
体温36.5℃。

意識；清明、左眼球・眼瞼結膜充血、流涙あり。

眼球運動・視野・視力障害なし。左眼球～前頭部～
後頭部にかけて、頭が割れるような痛み。

発汗なし。頸部；項部硬直なし。リンパ節腫大なし。
肺野；正常呼吸音。肺雑音なし。

心音；I音II音亢進減弱なし、過剰心音なし。

腹部；平坦、軟。圧痛なし。

瞳孔；3.5mm左右差なし、対光反射異常なし。

顔面感覚・運動異常無し。構音障害なし。

四肢；筋力低下なし、感覚左右差なし。

【血液検査6/20健診時】

血算：WBC 9200/mm³, Hb 15.8g/dl,
Ht 45.6%, MCV 95fl, Plt 20.2万/mm³

生化：GOT 17U/l, GPT 10U/l,
 γ -GTP 19U/l, BS 100mg/dl,
T-cho 159mg/dl, TG 58mg/dl

【頭頸部MRI】 出血、脳腫瘍を示唆する所見なし



【受診後経過・考察①】

1) 頭痛について（今症例の頭痛の特徴）

- 突然発症
- 眼の奥を刺され、頭が割れるような痛み
痛みにて不隠状態になることもある
- 充血・流涙を伴う
- 毎年冬季に数か月間のみ
- 毎日
- 同じ時間に（0時～4時頃にかけて）
- 30～60分間持続⇒自然消失

【受診後経過・考察②】

1) 頭痛について（今症例の頭痛の特徴）

- 診察上脳神経学的に明らかな異常がない
- 視力低下・視野障害がない
- 画像上頭蓋出血を疑わせる所見なし
- 感染の徴候がない

【受診後経過・考察③】

2) 診断・経過

以上今症例の頭痛の特徴及び陰性所見より、1次性頭痛で群発頭痛と診断した。NSAIDsより頭痛時の疼痛コントロールを開始したが全く効果がなく毎日1～2時間続く頭痛が見られ、第3病日よりトリプタン（イミグラン）50mg内服へと変更した。頭痛は約30分で治まることもあれば1時間続くこともあり、外来受診時は酸素投与も追加した。また、発作は毎日みられるため、ベラパミル（ワソラン）240mg開始。予防効果はほとんどみられず現在も疼痛コントロールに悩まされている。

群発頭痛

診断基準

- A. B～Dを満たす発作が5回以上ある
- B. 未治療で一側性の重度～極めて重度の頭痛が、眼窩部、眼窩上部または側頭部のいずれか1つ以上の部位に、15～180分間持続する
- C. 頭痛と同側に少なくとも以下の1項目を伴う
 1. 結膜充血または流涙 (あるいはその両方)
 2. 鼻閉または鼻漏 (あるいはその両方)
 3. 眼瞼浮腫
 4. 前頭部および顔面の発汗
 5. 縮瞳または眼瞼下垂 (あるいはその両方)
 6. 落ち着きがない、あるいは興奮した様子
- D. 発作頻度は1回/2日～8回/日である
- E. その他の疾患によらない

International Classification of Headache Disorders 2nd Editionより

<群発頭痛の特徴>

有病率：1%以下

発症年齢：一般に25～50歳

男女比：7～8倍男性に多い

病態生理：はっきりとした原因は分かっていない

説として・・・

①三叉神経由来

②視床下部由来（サーカディアンリズムが関与）

③内頸動脈周囲由来（自律神経が関与）

<治療>

1) 発作期

①100%酸素

②トリプタン製剤

- 皮下注 (6mg)
- 経鼻 (20mg)
- 経口 (5~10mg)

③エルゴタミン製剤

筋注or皮下注
(0.5~1.0mg)

2) 非発作時 (予防薬)

①ベラパミル120~240mg/日

②プレドニゾン40~60mg/日

<参考文献>

- Up to date[Approach to the patient with headache Syndromes other than migraine]
- Treatment of acute cluster headache with sumatriptan.N Engl J Med 1991;325:322
- Prophylactic treatment of cluster headache with Verapamil. Headache.1989 Mar;29(3):167-8